

空とみどりが人をつないでいくまち 中標津

中標津町コミュニティ・スクール ～地域とともにある学校づくり～

令和3年10月 中標津町教育委員会

中標津には、教育活動に適している教材がたくさんあります。学校では、地域資源や地域人材を活用した教育活動を積極的に取り入れるように計画をたてています。新型コロナウイルス感染に留意しながら、感染防止対策を徹底した上で教育活動を行っているところです。「地域との連携」についても、感染拡大に留意し、可能な限り協力をしていただいているところです。今後も「子どもたちのため」にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

警察との連携による「防犯教室」

右の防犯標語「いかのおすし」をご存じでしょうか。北海道警察では、各種犯罪や声掛け、つきまとい等の犯罪の前兆と言われる事案から子どもを守るため、子どもが覚えやすく楽しみながら自身の安全行動を身につけることができるよう、札幌国際大学人文学部子ども心理専攻の学生と札幌市豊平区にある

「Fe. dance studio」のダンサーのほか、(公財)北海道防犯協会連合会の協力を受け、防犯標語「いかのおすし」を活用した歌と踊りを制作しています。(※北海道警察HPより引用)

さて、「登下校中や家で留守番をしているときなど、不審な人物と遭遇した時の対応や身の守り方について理解を深める」ことを目的に、10月14日(木)、丸山小学校にて「防犯教室」を行いました。

初めに、中標津警察署の方から「いかのおすし」についてわかりやすく説明していただきました。その後、警察署の方が不審者役となり、模擬訓練を行いました。各学級代表1名が「おおごえ」を出したり、その場から「すぐ」逃げたり、ついて「いかない」を実践することができました。最後に、スクールガードリーダー(※各自自治体の教育委員会から委嘱された警察官OB等の防犯の専門家)から、「不審な人物に話しかけられたときは、話をしないで逃げること」「逃げるときは、いつまでも逃げないで近くの家へ助けを求めること」などの注意事項についてお話がありました。

中標津町でも「声掛け事案」など、不審者情報は少なくありません。各学校でも不審者に対する対応の仕方について繰り返し指導しています。子どもたちを守るためには学校だけではなく地域の力も必要です。登下校の時間にあわせ、ちょっとでも外に出ていただき、子どもたちを見守っていただけると助かります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

防犯標語「いかのおすし」

- 知らない人に…ついて **い** **か** ない
- 知らない人の車に… **の** らない
- 怖いときは… **お** おごえをだす
- その場から… **す** ぐにげる
- おうちの人に… **し** らせる



中標津丸ごと給食「出前講座」

中標津町では年に1回「中標津まるごと給食」を実施しています。今年度は9月30日、中標津町のじゃがいもやダイコン、椎茸、ブロッコリー、ミルキーポーク、牛乳、ゴーダチーズを使った、「まるっとなかしべつカレーライス」「ブロッコリーとゴーダチーズのサラダ」「ミルクアイス」というメニューで実施しました。

本来であれば、同日に「出前講座」を行い「丸ごと給食」という流れで実施しますが、今年度は、緊急事態宣言が発出されていたため、10月26日（金）、中標津東小学校5年生を対象に出前講座を行いました。



J A中標津青年部の方が講師となり、「中標津のじゃがいも」の、「歴史」「品種と用途」「消費」「作り方」の4項目について学習しました。

《学習の概要》

1 「歴史」について

- ①1911年に北海道の開拓がスタート。豆、麦、そば、じゃがいもなどを栽培し、自分たちの食料にしていた。
- ②1931年～32年にかけて、冷害のため大凶作。
- ③1933年に「酪農」に転換したが、じゃがいもは量がとれる、高い値段で売れるなどの理由から、じゃがいも栽培は続けられた。

2 「品種と用途」について

- ①平成20年、J A中標津が「伯爵」を商品登録した。伯爵はワセシロという品種の中で生育期間が120日以上ででんぷんが15%以上のものをいう。
- ②用途は「でんぷん用」「生食用」「加工用」「種子用」の4種類がある。

3 「消費」について

- ①でんぷん用は工場へ出荷。加工用は冷凍食品（主にコロケ）に加工。生食用は店頭で販売。酒の材料にも使われている。

4 「作り方」について

- ①主な作業として「浴光育芽&種いも切り」「植え付け」「培土（土寄せ）」「消毒」「収穫」があり、成長するまで約120日間かかる。

子どもたちからの質問もありました。「じゃがいもの種類は何種類？」⇒じゃがいもの種類は全部で250種類以上あるそうです。そのうち、中標津町では20種類ほど栽培されているそうです。この他に「じゃがいもを最初に食べた人は？」「根・茎・葉のどの部分を食べているの？」などの質問がありました。

中標津東小学校5年生では、総合的な学習の時間で「オリジナル給食メニュー」の学習をしています。中標津の特産である「じゃがいも」について話を聞き、今後の学習にも生かしていくことでした。

（丸ごと給食の出前講座は、毎年輪番制で小学校で実施しています。）

【問い合わせ先】 中標津町教育委員会学校教育課・指導室

住所：中標津町丸山2丁目2番地

電話：0153-73-3111 / FAX：0153-72-7757